

特集 2010 年診療報酬改定を理解する

「平成 22 年度診療報酬改定における主要改定項目について（案）」には「在宅医療における訪問看護の重要性を考慮し」との文言もあり、訪問看護管理療養費の引き上げ、6 歳未満の乳幼児への訪問看護の評価、ターミナルケア後 24 時間以内に在宅以外で死亡した場合への評価、複数名による訪問看護への加算、などが改訂項目に挙げられています。2 年後の診療報酬と介護報酬の同時改定も視野に入れた、その先を読む特集です。

2010 年診療報酬改定を読む

——前向きに、一歩先に手を打つために 山田康夫

報酬改定、私はこう対応する

——改定で影響を受ける項目をどう活用するか 松木満里子

2012 年の同時改定に向けて

——訪問看護師がいきいきと活動できる現場をめざして 齋藤訓子

■特別記事

地域で支える在宅緩和ケアの試み——ホームホスピス「かあさんの家」での生と死 市原美穂
ALS の在宅医療に新しい風 山本真

■連載

マグネットステーションインタビュー アムナス博多訪問看護ステーション／訪問看護時刻々 石田昌宏／在宅ケア もっとやさしく、もっと自由に！ 秋山正子／すっきり&安心アロマ 百々雅子・福島光子／せんねん村村長 老いを地域で活かす 中澤明子／ほんとの出会い 岡田真紀／読むことと旅すること 服部祥子／お母さんといっしょ 横谷順子

編集
後記

●3 月 31 日に、条件つきながら特養で介護職員が胃ろうによる経管栄養を実施することが認められました。このことが「胃ろうを選ぶことの意味」にまた影響を与えるのではないのでしょうか。特集内容とあわせ、読者の皆様のお考えをご教示ください。なお、今号をもって編集室を離れることとなりました。これまで皆様に頂戴したご指導に篤くお礼を申し上げますとともに、恐縮ながら、後任の杉本、そして弊誌へ、より一層のご指導をいただけますよう心よりお願い申し上げます。……富岡

●私の在宅医療への関心が決定的になったのは、ある若い脊損患者さんのご自宅を訪ねた時だった。ベッドの上の彼は、気切から NPPV へと移行して声と意欲を取り戻したのだと教えてくれた。「大学受験をめざしています」と言った彼の控え目な笑顔を見た時、私の時間は一瞬止まり、そのあとなぜだか嬉しさがこみ上げた。でも私は、その裏に彼やご家族にどんな痛みと苦勞が、訪問看護と介護のどんな積み重ねがあったかを知らない。現場のみなさんに教えていただきたいながら、笑顔を支える雑誌を作っていきたい。どうぞよろしくをお願いします。……杉本

訪問看護と介護 第15巻 第5号（通巻167号） 2010年5月15日発行（毎月1回15日発行）

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2010, Printed in Japan

1部定価1,260円（本体1,200円＋税5%） 年ぎめ予約購読料13,200円（年間12冊，税込，送料弊社負担）

電子ジャーナル閲覧オプション付 18,200円（税込，送料弊社負担）

発行：株式会社 医学書院／代表者：金原 優／販売部：03-3817-5659／社内案内：03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：直通 03-3817-5787 FAX 03-5804-0485 担当：杉本・富岡・伊藤・早田

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページURL <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

〔JCOPY〕＜（社）出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, E-mail info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「1341-7045/10/¥250/論文 JCOPY」は、1 論文 1 回複写につき 250 円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPY へのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いします。